

令和7年度 部の運営方針書

福祉部

1 部の運営方針

【部の使命】

市民が住み慣れた地域で支え合い、自分らしく安心して暮らし続けることができるまちを目指し、誰一人取り残さないきめ細やかな福祉政策を行うため、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの深化・充実を図り、共生社会の実現を目指すとともに、サービス利用者の利益の保護と地域における社会福祉の増進に努めます。

【部の目標】

- ① 第4次地域福祉計画・再犯防止推進計画・成年後見制度利用促進計画・重層的支援体制整備事業実施計画の推進
複合的課題に適切に対応するために相談支援や参加支援等に加え、生活困窮や権利擁護等の支援を一体的に行う包括的支援体制の構築に取り組みます。
- ② 周南市高齢者プランの着実な推進
令和6年度から3年間を計画年度とする高齢者プランに係る事業の実施状況、目標達成状況の評価を適切に行い、介護保険事業に係る保険者機能を強化します。
- ③ 地域生活支援拠点等の機能の充実
障害の重度化・高齢化や「親亡き後」などに対応し、安心して地域生活を送ることができるよう、地域生活支援拠点等の機能の充実を図ります。
- ④ 生活保護の適正実施
課内研修等により職員の能力向上を図り、生活保護の漏給、濫給の防止に努めます。
- ⑤ 社会福祉法人指導監査の計画的実施
指導監査連絡会議において決定した実施方針に基づき、公正かつ効果的に指導監査を実施します。

【行政経営への取組み】

- ・業務の執行状況等を精査し、職員のスキルアップ、効率的な人員配置、DXツールの導入等により、効率的な業務遂行を図ります。
- ・各種事業の精査や関連付けを行い、限られた時間を有効にメリハリのある働き方改革を実行します。

2 部の経営資源

(1) 部の体制

職員数	138 人	うち	正職員	86 人	・	会計年度 任用職員	52 人	人件費	正職員	625,220 千円	会計年度 任用職員	159,921 千円
-----	-------	----	-----	------	---	--------------	------	-----	-----	------------	--------------	------------

※R5職員平均給与(7,270 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	16,897,674 千円	歳出予算額	23,394,461 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	130 事業	担当課数	5 課
-------	---------------	-------	---------------	-------------	----------	--------	------	-----

3 部の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	4 保健・福祉 1 地域福祉の充実 2 安心して生活できる支援の充実 （地域福祉課）	包括的な支援体制の強化・充実を図り、複雑化・複合化した支援ニーズに適切に対応するとともに、成年後見制度の利用促進などにより、判断能力が不十分な人が地域で安心して生活できる環境づくりに取り組みます。また、相談窓口や居場所づくり、継続的な伴走支援等により、ひきこもり状態にある人や家族を支援します。
2	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービス・介護予防の充実 （高齢者支援課）	住み慣れた地域で介護サービスが受けられるよう、介護保険事業計画に基づき施設整備を進めます。また、構築を図っている地域包括ケアシステムをさらに進化推進すること及び介護保険制度の持続可能性を確保すること、この2つの視点に基づき、現計画（第10次老人保健福祉計画・第9期介護保険事業計画）に沿って各事業を推進します。
3	4 保健・福祉 3 障害者福祉の充実 1 障害者の生活環境の充実 （障害者支援課）	障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、障害のある方の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、地域生活支援拠点等の「相談」「緊急時の受入れ・対応」「体験の機会・場」の機能の充実を図ります。
4	4 保健・福祉 1 地域福祉の充実 2 安心して生活できる支援の充実 （生活支援課）	様々な関係機関と連携しつつ、経済的な困窮者に対し面接相談によりニーズを把握し、個々に応じた支援により自立の促進を図ります。
5	4 保健・福祉 1 地域福祉の充実 2 安心して生活できる支援の充実 （指導監査課）	社会福祉法人及び指定介護保険サービス事業所等に対する指導監査等を公正かつ効果的に行うことにより、適正かつ健全な運営を図ります。
6	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 1 高齢者を地域で支える環境づくり （地域福祉課）	「新しい認知症観」に基づく普及啓発や予防、本人・介護者支援、社会参加に向けた取組を推進し、認知症の人の尊厳ある暮らしを支援するとともに、包括的かつ継続的な在宅医療と介護の連携により、医療と介護の両方を必要とする人が、安心して在宅療養生活を送れる環境づくりに取り組みます。
7	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 3 高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進 （高齢者支援課）	高齢者が利用されている所管施設の適正な維持管理を行うとともに、施設分類別計画に沿った各種課題の解決に取り組みます。
8	4 保健・福祉 3 障害者福祉の充実 1 障害者の生活環境の充実 （障害者支援課）	地域における相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターと連携し、相談支援専門員や障害者施設職員、行政職員等を対象とした研修会を開催し、関係者の連携の円滑化と、地域の障害福祉を支える人材のスキルアップを図ります。
9	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービス・介護予防の充実 （地域福祉課）	住民が運営する通いの場づくりや、リハビリ専門職を活用した介護予防の取組を充実させるとともに、要支援等の高齢者に対し、多様なサービス・活動の利用促進により、総合的な自立支援、介護予防、重度化防止を推進します。

10	4 保健・福祉 3 障害者福祉の充実 1 障害者の生活環境の充実 (障害者支援課)	障害を理由とする不当な差別的取扱の禁止や、合理的配慮の提供について、広報・啓発活動を展開し、障害者差別解消法の一層の浸透を図ります。 障害者が円滑に意思表示やコミュニケーションを行うことができるよう、意思疎通支援を担う人材の育成・確保や、支援機器の提供等の取組を行い、障害者の生活環境の充実を図ります。
11	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービス・介護予防の充実 (高齢者支援課)	認定調査状況の点検、ケアプランの点検、住宅改修等の点検、医療情報突合・縦覧点検、これら4事業を実施し、適正な介護サービスの確保と不適切な給付の削減を図ります。
12	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービス・介護予防の充実 (高齢者支援課)	介護認定申請に基づき、認定調査、訪問調査を実施し、公正かつ適正な介護認定を決定することにより、心身の状態に応じた適正な介護給付を行います。
13	4 保健・福祉 1 地域福祉の充実 1 地域福祉活動の推進 (地域福祉課)	民生委員・児童委員、福祉員等の活動を支援し、地域の見守り、相談活動を促進するとともに、担い手の育成や確保に取り組むことにより、地域福祉の増進を図ります。
14	4 保健・福祉 3 障害者福祉の充実 2 障害者の社会参加の促進 (障害者支援課)	障害者就業・生活支援センターや就労支援事業所等と連携して障害者の一般就労、職場定着を進めます。【就業・生活支援センターの支援を受け就職した障害者数:10人】 障害者施設共同受注センター協議会と共に障害者就労施設等が提供する物品・サービスの優先調達を推進し、工賃の増額を図ります。 【障害者就労施設等からの物品・役務等の調達額:2,970万円】
15	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 3 高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進 (高齢者支援課)	地域での健康づくりや教養の向上、レクリエーション活動の機会等を創出し、高齢者の仲間づくりや生きがいづくりを推進します。また、地域の助け合い・支えあい活動や、既存の交通資源を活用して外出を促すなど、高齢者の社会参加の促進を図ります。
16	4 保健・福祉 4 健康づくりの充実 1 健康づくりの推進 (地域福祉課)	市民が自発的かつ積極的に健康の維持増進に取り組むことを目的に、地域、企業、関係団体と連携して「しゅうなんスマートライフチャレンジ」を実施し、健康寿命の延伸をめざします。
17	4 保健・福祉 3 障害者福祉の充実 2 障害者の社会参加の促進 (障害者支援課)	県の障害者芸術文化祭への出品の呼びかけや、総合支援学校の生徒の芸術作品の展示などの取組を通じて、障害者の文化芸術活動の意識啓発を図り、障害の有無にかかわらず文化芸術活動を行うことができる環境づくりに取り組みます。 障害者がスポーツに親しむことができるよう、キラリンピックへの参加呼びかけや、会場までの送迎等の支援を行い、障害者等の体力増強、交流、余暇活動等の充実を図ります。